

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： R1年 5月 23日

事業所名：あさばスクウェア

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法令で定められた一人当たりの面積以上を確保し、十分なスペースを用意しています。	はい…88% どちらでもない…0% いいえ…0% わからない…12%	
	2 職員の適切な配置	適切に配置しています。	はい…92% どちらでもない…0% いいえ…0% わからない…8%	職員の専門性を高めることも含め、充実に努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	強い視覚刺激を排除するなど、障害特性に配慮した環境を整備しています。	はい…88% どちらでもない…0% いいえ…0% わからない…12%	今後も定期的に改装を行うなど、安全と特性に配慮した環境整備に努めます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、降所後の清掃を行っています。また、医療器具の認可を受けた空気殺菌機を設置し、清潔かつ快適な空間を確保しています。	はい…96% どちらでもない…0% いいえ…0% わからない…4%	引き続き空間の整備に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	毎日、業務後のミーティングを行い、振り返りや課題等の話し合いを行っています。		継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	特別支援を専門とする大学教員にSVをお願いし、定期的に評価いただいています。		継続していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	月に1回、職員を対象とした勉強会を開催し、ブラッシュアップに努めています。		継続していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	複数のアセスメントを組み合わせ実施し、課題を把握しています。	はい…92% どちらでもない…4% いいえ…0% わからない…4%	検査結果について、お知らせすることが少ないので、今後様式を作成するなど検討していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個々の課題や特性に応じ、作成しています。	はい…92% どちらでもない…4% いいえ…0% わからない…4%	集団の中でも個別に支援を進めていけるよう、適切に計画を作成していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	課題設定には、個々の特性に合わせた細かい支援内容を記載しています。	はい…92% どちらでもない…4% いいえ…0% わからない…4%	必要な項目を載せることができているか、振り返りを行います。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 （続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画を踏まえ、全体計画を立案し、修正を加えながら適切に支援を実施できるよう努めています。	はい…96% どちらでもない…0% いいえ…0% わからない…4%	計画に沿って適切な支援が実施できるよう、努めていきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフ全員が参加するミーティングにおいて、立案されています。		継続していきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇中であっても、生活リズムに配慮した時間に変更するなどの対応をしています。		学校行事等に合わせて、受け入れ時間を変更するなど、対応していきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	全体的な流れは変えず、内容を週ごとに变化させて、固定化しないよう配慮しています。	はい…88% どちらでもない…0% いいえ…0% わからない…12%	同一の課題・目標の中でも活動内容を変えるなど、固定化しない工夫を継続していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	来所前のミーティングにおいて、各人の役割を確認しています。		継続していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終了後、ミーティングを行い、その日の支援について記録するとともに、課題や気づきを共有しています。		継続していきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	全体の記録及び個々の記録を取り、支援の検証・改善を行っています。		継続していきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	最低6ヶ月に1回の見直しを行っています。		継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者が参加します。	継続していきます。	
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	担当者会議における情報共有を行っています。また、保護者の要望に応じて、学校等との情報共有にも積極的に参加しています。	継続していきますが、不十分なところも多く、他職種連携については充実させる必要があると思います。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	相談支援事業所や、その他の要望に応じて、情報提供するなど連携しています。	継続していきますが、不十分なところも多く、他職種連携については充実させる必要があると思います。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	学会や研修への参加を推奨するなど、知識を深めるとともに必要に応じて連携しています。	継続していきます。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現時ではそのような場はなく、提供できていません。	はい…0% どちらでもない…9% いいえ…18% わからない…73%	今後、検討していきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	クリスマス等のイベント時に、地域の方を招待する機会を設けています。		今後、充実されるように検討していきます。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学时及び契約時に、書面をもって説明を行っています。	はい…96% どちらでもない…0% いいえ…4% わからない…0%	きちんとご理解いただけるよう、より丁寧な説明を心掛けます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談等の機会にご説明しています。	はい…85% どちらでもない…4% いいえ…4% わからない…8%	きちんとご理解いただけるよう、より丁寧な説明を心掛けます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	毎月1回、保護者向けの勉強会を開催しています。	はい…85% どちらでもない…0% いいえ…4% わからない…8%	勉強会は毎月あるが、日程がわかりにくい、というご意見があり、お知らせするシステムを整備します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	書面でお伝えするシステムは確立しています。面談などでも対応しています。	はい…92% どちらでもない…8% いいえ…0% わからない…0%	保護者側から伝える機会が少ない、とのご意見を頂きました。定期的にお声を聞く機会を作れるよう、検討していきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	月1回の勉強会や、面談の機会を捉えています。	はい…80% どちらでもない…7% いいえ…3% わからない…10%	勉強会にご参加いただける保護者の方が少なく、聞く機会が少ないと感じておられるかもしれません。今後さらに検討していきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会はありませんが、月1回の勉強会で保護者同士の連携の場を提供しています。	はい…73% どちらでもない…8% いいえ…4% わからない…15%	やはり勉強会に参加される保護者の方が少なく、うまくいっていないと感じておられるのかもしれません。今後検討していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情対応の体制を整備しています。苦情やご意見に対して、迅速に対応するよう努めています。	はい…69% どちらでもない…4% いいえ…0% わからない…27%	窓口について、周知が足らなかったかもしれません。ご理解いただけるよう再度周知します。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	必要に応じ、各種情報伝達ツールを使い分けて対応しています。	はい…96% どちらでもない…4% いいえ…0% わからない…0%	R1年5月より、LINE公式アカウントを取得し、運用しています。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動報告や行事予定は、すべてお手紙等でお知らせしていました。	はい…42% どちらでもない…33% いいえ…4% わからない…21%	LINE公式アカウントにより、タイムリーに情報を発信できる環境を整え、運用を開始しました。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付き書庫に保管し、他者の目に触れることのないよう徹底しています。	はい…92% どちらでもない…0% いいえ…0% わからない…8%	継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成し、職員への周知を行っています。	はい…77% どちらでもない…12% いいえ…4% わからない…8%	職員への周知はできていましたが、保護者の方への周知が十分ではありませんでした。改善します。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に火災及び地震に備えた避難訓練を実施しています。	はい…69% どちらでもない…0% いいえ…0% わからない…31%	実施はしていますが、保護者の方へ実施状況についてご説明が足りていませんでした。改善します。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	虐待防止をテーマにミーティングを行い、スタッフに周知しています。		今後も機会を作り、更なる虐待の防止に努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・理解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	やむを得ない場合には、複数のスタッフが関与し、保護者の理解を得ることとしています。		現在、身体拘束は行っておりません。過去に行った事例もありません。今後、やむを得ない場合は手順を遵守し、適切な対応を行います。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの聞き取りを行い、全スタッフに情報共有しています。		継続していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ミーティング内での報告に基づき、情報を共有しています。		継続していきます。